

2026年度

天泉こども園

子育て支援センター

8月 つぼみだより



開放時間 9:30~16:00 (イベントは午前中のみ)

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
	発達測定 (身長・体重)					
9	10	11	12	13	14	15
	臨床心理士 富森先生来所	山の日				
16	17	18	19	20	21	22
		発達測定 (身長・体重)				
23	24	25	26	27	28	29
			リトミック教室 集合10:30			
30	31					

* 発達測定・・・8/3(月)は看護師、8/18(火)は栄養士が入ります。発達や離乳食についてお気軽にご相談ください。

看護師と栄養士が入るのは10:00~11:00ですが都合により不在になることもありますのでご了承ください。

* ・・・パパと、パパとママと、遊びに来てください。(本当はいつでも大歓迎♪もちろんいつも通りママとの利用もOKです。)

* 富森先生来園日・・・公認心理士の富森先生が来所されます。お子様を遊ばせながら子育てについてだけでなく自分自身、家族のことなども気軽にお話できます。タッピングタッチに興味のある方は体験もできますのでお声掛けください。

* リトミック教室・・・吉田真理子先生のピアノに合わせて親子でリズム遊びをします♪(10:30集合 10:40~11:30)

★お車は本園駐車場をお使いください。満車の場合や分からないときはお電話ください。ご案内いたします。

お知らせ

① イベント予約 7/21(火)午後1:30~開始

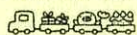
② 感染症対策として

- ・ 解熱後24時間を経過するまで、また同居家族に発熱や風邪症状のある方は利用できません。
- ・ 大事をとって登園を控えているときには、つぼみの利用もお控えください。
- ・ 入り口での手指の消毒をお願いします。
- ・ 親子共に検温をお願いします。
(37.5℃以上あるときには利用できません)
- ・ 常時換気しています。
- ・ おもちゃの消毒は毎日行っていますが、各自その都度拭いてください。ご協力をお願い致します。(タオル等は準備してあります。)
- ・ 人数制限をさせて頂いています。ご利用の際はイベントに関わらずお電話の上お越しください。

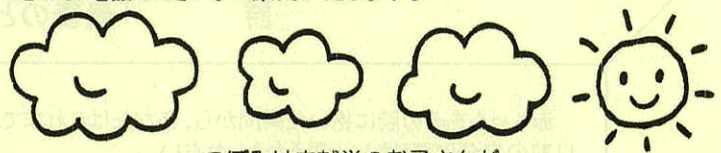
③ つぼみ利用のお子さんの一時預かり保育が利用しやすくなりました。ご希望の際はお声かけください。

④ 子育て相談 お気軽にご相談ください。
個別相談を希望される場合はご予約のうえお越しください

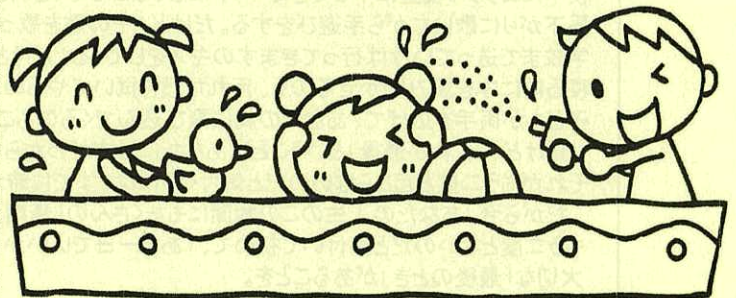
Instagramで
イベントや日々の様子が
ご覧になれます。



TENSEN.TSUBOMI



つぼみは未就学のお子さんが
パパやママと一緒に遊びに来る場所です。
また初めてママになる妊婦さんの
見学や利用も大歓迎です。
お子さんを遊ばせるだけでなく
悩みや不安の共有、情報交換
出会い・交流・憩いの場
としてご利用頂いております。
はじめの一步は不安かと思いますが
気軽にお越し下さい。
お待ちしております。



《連絡先》

天泉こども園 子育て支援センター つぼみ
須賀川市上北町18 0248-94-2047
根本千裕
橋本友里恵
高橋美紀(一時預かり担当)

永野順子
角田都美
高橋美紗季



Cafe Time

今月のおすすめ絵本



『セミたちの夏』

写真と文: 筒井学

出版社: 小学館

都会の限られた自然の中でたくましく生きる

日本の夏は、いつもセミたちとともにめぐってきます。
いなかでも都会でも、その声はひびきわたります。

でも、セミたちの命は、夏の終わりとともにつきてしまいま
す。

成虫が生きていられるのは、たった2週間ほどなのです。

翌年の梅雨に、残された卵から幼虫が生まれ、土の中を
めざします。

しかし、待ちかまえていたアリたちにつかまってしまい、
ほとんどの幼虫が命を落としてしまいます。

命からがら、土の中にもぐりこんだ幼虫は、ゆっくりと成長
をして、

生まれてから5年目の夏に、ようやく地上をめざします。

いよいよ成虫へと羽化する 때가 きました。

メスのセミが卵を産んでからは、6年もたっています……

都会のかぎられた自然の中でもたくましく生きるセミたち。

詩

「最後のとき」

作者不詳

赤ちゃんをその腕に抱いた瞬間から、あなたはこれまでとは全く違う人生を生きる。

以前の自分に戻りたいと思うかもしれない。

自由と時間があって、心配することなど何もなかったあの頃の自分に。

ミルクを与えて背中をさすってやり、おむつを替えては泣かれ、ぐずられて嫌がられて。

昼寝をし過ぎてもしなくても心配で……。

だけど忘れないで。すべてのことには「最期のとき」があることを。

ごはんを食べさせてやるのはこれが最後、という時がやって来る。

長い一日の後、子どもがあなたの膝で寝てしまう。だけど眠っている子どもを抱くのはこれが最後。

子どもを抱っこ紐で抱えて出掛ける。だけど、抱っこ紐を使うのはこれが最後。

夜はお風呂で髪を洗ってやる。だけど、明日からはもう一人でできると言われる。

道を渡る時には手を握ってくる。だけど、手をつなぐのはこれが最後。

夜中にコッソリ寝室にやってきてベッドにもぐりこんでくる。だけど、そんなふうを起こされるのはこれが最後。

屋下がりにながら手遊びをする。だけど、その歌を歌ってやるのはこれが最後。

学校まで送っていけば行ってきますのキスをして。だけど次の日から一人で大丈夫と言われる。

寝る前に本を読み聞かせるのも、汚れた顔を拭いてやるのもこれが最後。

子どもが両手を広げて、あなたの胸に飛び込んでくるのもこれが最後。

だけど、「これが最後」ということはあなたにはまだわからない

それがもう二度と起こらないのだと気付く頃には、すでに時が流れてしまっている。

だから今、あなたの人生のこの瞬間にもたくさんの「最期」があることを忘れないで。

もう二度とないのだと気付いて初めて、「あと一日でいいから」「あと一度きりでいいから」と切望するような

大切な「最後のとき」があることを。